2019 年度実施概要

学校名

北海道羅臼高等学校

採択活動名

地域連携による持続可能なふるさと知床羅臼の海洋教育における人材育成

取り組みの概要

１　目的

高等学校を卒業後は、ほとんどの生徒が町外に流出し、町内で就職する生徒数は少ない。また、Uターンもごくわずかである。基幹産業である漁業の水揚量・水揚高共に年々減少しており、観光資源を有効活用した観光業にも未開発の部分がある。これらのことから、ふるさとである知床羅臼の理解を深め、羅臼を愛し、羅臼のためにできることを考察するとともに、提案・実践できる力を養う。

２　取組の概要

・水産教室「開級式・記念講演」（５月13日）

漁業後継者の育成を目的とした学校設定科目である海洋生物の開級式及び記念講演を第３学年生徒が参加のもと実施された。記念講演は「羅臼町を支える産業の担い手」と題してトークセッションが行われた。

・水産教室「ロープワーク」（5月20日・28日・6月3日）

海洋生物（学校設定科目）において、羅臼漁業協同組合の協力のもと、ロープの結び方や船についての知識を学んだ。３回目は羅臼港において、実際に漁船や漁網で使われている結び方を見学した。

・水産教室「ダイビング講習」（6月13日・17日・24日・7月1日）

海洋生物（学校設定科目）において、知床ダイビング企画と連携し、ダイビングライセンスを取得するための講習を実施した。

・インターンシップ（6月19日・20日）

総合的な探求の時間で、第２学年生徒全員が町内２１の事業所においてインターンシップを実施した。

インターンシップ発表会（7月3日）

総合的な探求の時間で、第１学年生徒参加のもとインターンシップ発表会を実施した。

・キャリアプランニング（7月18日）

第１・２学年を対象に、進学・就職説明会を実施した。

・中高一貫生態系学習（7月19日）

総合的な探求の時間で、第３学年を対象に斜里町岩尾別台地において、知床の歴史と自然を総合的に学んだ

・水産教室「ウニ種苗センター見学」（7月22日）

海洋生物（学校設定科目）において、羅臼漁業協同組合の協力のもと、ウニの養殖法について学んだ。

・中高一貫クマ学習（7月22日）

総合的な探求の時間で、第２学年を対象に知床財団の職員による「クマ学習」を実施した。

・創作料理プロジェクト「メニュー開発」（8月22日）
　創作料理プロジェクトメンバー６名により、過去に開発したメニューのブラッシュアップを行った。
・水産教室「ダイビング実習」（8月26日・9月2日・12日・17日・24日）
　海洋生物（学校設定科目）において、知床ダイビング企画と連携し、ダイビングの実技を実施し、ダイビングライセンスを実施した。これらの知識や技能を用いて、救助方法についても習得することができた。
・創作料理プロジェクト「ハッピーキャンプ」出店（9月14日）
　町内キャンプ場でのイベントに出店
・創作料理プロジェクト「漁火まつり」出店（9月22日）
　羅臼町産業祭において出店
・水産教室「ブランド化・マーケティング学習」（10月7日）
　海洋生物（学校設定科目）において、株式会社ケミクル代表・芦崎拓也氏より本校で開発した創作料理のブランド化についてご指導いただいた。
・中高合同講演会（10月8日）
　知床未来中学校と本校の全校生徒に日本キリバス協会代表理事ケンタロ　オノ氏より「だれ一人取り残されないために＝私の国キリバスと地球温暖化＝」と題した講演をいただいた。
・創作料理プロジェクト「知床ｱｳﾄﾄﾞｱﾌｨﾙﾑﾌｪｽ2019」出店（10月20日）
　斜里町ウトロにある知床自然センターにて出店
・水産教室「鮭に関する実習」（10月21日）
　海洋生物（学校設定科目）において、標津サーモン科学館の協力をいただき、鮭の採卵、受精を実施した。
・らうす高校生議会（10月21日）
　第２学年が現代社会の授業において、地域の課題解決に向けた高校生議会を羅臼町議会を会場として開催した。
・浜中学報告会（10月26日）
　第３学年が浜中学報告会において、「知床学」を報告し、霧多布高校と交流した。
・水産教室「鮭とば加工実習」（10月28日）
　海洋生物（学校設定科目）において、羅臼漁業協同組合の協力をいただき、鮭とばの加工を体験した。
・水産教室「観光・体験プログラム」（11月5日）
　海洋生物（学校設定科目）において、羅臼に観光客誘致の手立てについて議論をした。
・巡視艇「てしお」乗船（11月8日）
　第１学年がＬＨＲの時間において、地域の基幹産業である漁業と密接に関係する海上保安業務について理解を深めることができた。
・水産教室「郷土料理実習・加工品作り」（11月11日）
　海洋生物（学校設定科目）において、羅臼漁業協同組合女性部の協力のもと、タラとイカを使った郷土料理の調理実習を実施した。
・水産教室「プレゼン学習」（11月18日）
　海洋生物（学校設定科目）において、前知床羅臼町観光協会事務局長の池上美穂氏により、知床及

び根室管内の魅力をどのように発信していくかという講話をいただいた。
・創作料理プロジェクト「知床物産展」出店（11月23日・24日）
　東京都世田谷で開催された知床物産展において出店
・羅臼町ユネスコスクール研究発表会（12月7日）
　羅臼小学校において羅臼町の小・中・高の実践発表会を実施した。
・対馬学フォーラム2019参加（12月7日）
　野外観察（学校設定科目）履修者のうち２名が、対馬市において学習の成果を発表した。
・水産教室「閉級式」（12月10日）
　海洋生物（学校設定科目）の閉級式及び記念講演を全校生徒対象に実施された。羅臼町地域おこし協力隊　大石陽介氏より「羅臼のふつう、みんなのふつうはワールドクラス」と題して講演をいただいた。
・進路報告会（12月18日）
　総合的な探求の時間で、第１・２学年および知床未来中学校第２学年の生徒に向けた報告会を実施した。
・第７回全国海洋教育サミット参加（2月15日）
　野外観察（学校設定科目）履修者のうち４名が東京大学で開催された全国海洋教育サミットに参加し、
・創作料理プロジェクト「知床羅臼グルメフェア」（2月22日～3月31日）
　創作料理プロジェクトで過去に開発したメニューを町内飲食店で提供し、名物化を目指す。
・創作料理プロジェクト「国際交流事業」（2月22日・23日）
　観光船乗り場にて、インバウンドに対応した実践販売を実施。
・ライフプランニング（2月26日）９月より全14時間実施
　総合的な探求的の時間で、第１学年が自分の就きたい職業について調べ、発表した。

活動中の写真
デジタルデータにて 2～3 枚の添付をお願いします。

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 水産教室
2. インターンシップ
3. らうす高校生議会